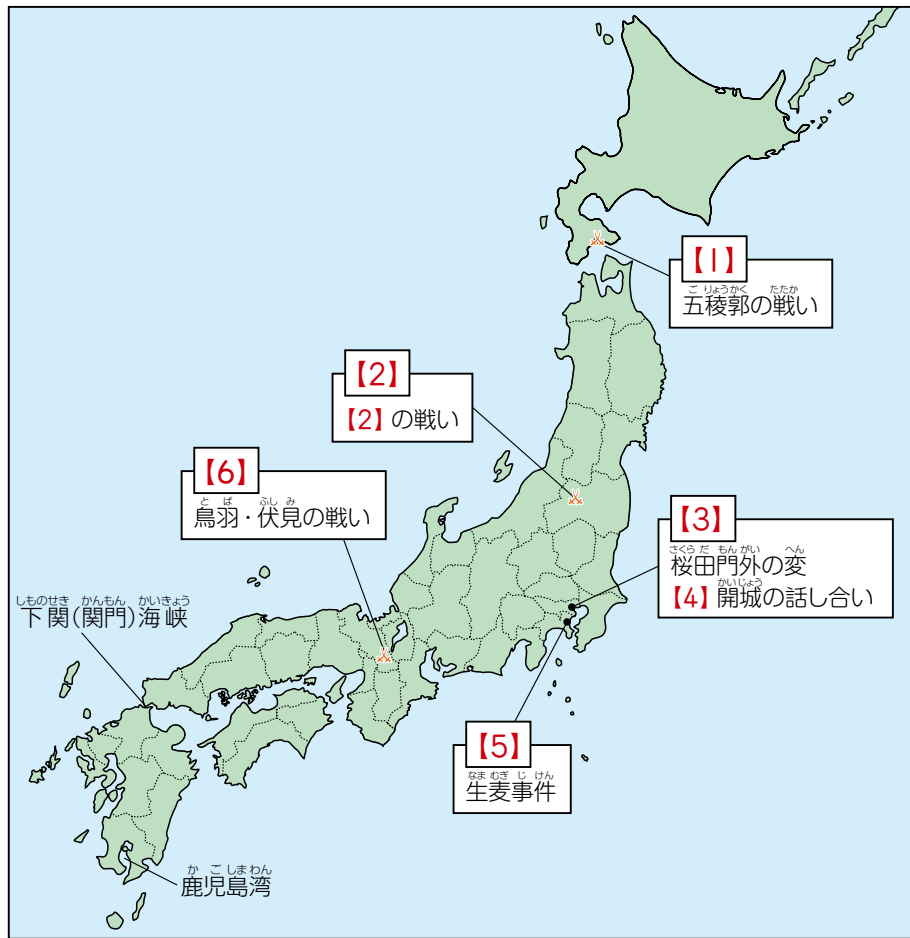


18 江戸幕府の終わり

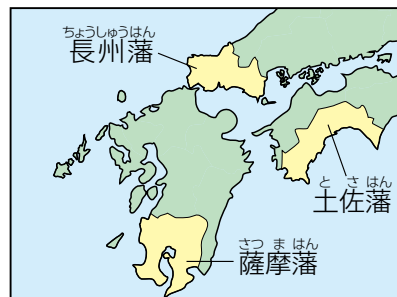
幕府が朝廷の許可なく日米修好通商条約を結んだことから、幕府に反対する尊王攘夷運動がさかんになりました。尊王攘夷運動の高まりから、倒幕までの動きを確認しましょう。また、倒幕に関わった人物とその出身地にも注目しましょう。



尊王攘夷運動の高まり～戊辰戦争

倒幕に関わった主な人物の出身の藩

長州藩	高杉晋作 木戸孝允 (桂小五郎)
薩摩藩	西郷隆盛 大久保利通
土佐藩	坂本竜馬



安政の大獄と桜田門外の変

- 【7】の大獄…井伊直弼は、幕府に反対した大名などを処罰し、尊王攘夷を唱える吉田松陰などを処刑しました。
- 【8】の変…【7】の大獄に反発した水戸藩出身の武士たちによって、1860年に江戸城の【8】で井伊直弼が暗殺されました。

尊王攘夷運動の高まり

- 長州藩と薩摩藩では、尊王攘夷運動が高まっていますが、以下の事件をきっかけに、攘夷が不可能だとさとり、藩の方針を倒幕へと変更しました。

長州藩	下関(関門)海峡(山口県・福岡県)を通過する外国船を砲撃 →仕返しとして、四国艦隊下関砲撃事件が起こる
薩摩藩	生麦村(現在の神奈川県【5】市)で、イギリス人が薩摩藩の武士に殺傷される(生麦事件) →仕返しとして、鹿児島湾で薩英戦争が起こる

- 1866年に土佐藩出身の坂本竜馬の仲立ちにより、薩摩藩と長州藩が薩長同盟を結びました。

戊辰戦争

- 大政奉還と王政復古の発令の後、新政府軍と旧幕府軍の間で戦いが起こりました。新政府軍の勝利に終わったこの一連の戦いを、【9】戦争といいます。
- 1868年1月 鳥羽・伏見の戦い(【6】府)
- 1868年3月 【4】開城の話し合い(東京都)
- 1868年8～9月 【2】の戦い(福島県会津若松市)
- 1869年5月 五稜郭の戦い(北海道【1】市)

ポイント 倒幕に関わった重要人物は、出身の藩も覚えよう!

- 長州藩…高杉晋作・木戸孝允
- 薩摩藩…西郷隆盛・大久保利通
- 土佐藩…坂本竜馬
- 五稜郭の戦い(函館)…戊辰戦争の最後の戦いが行われる

入試ではここが問われる!

- 幕末の重要人物について、出身の藩を、地図中から選ばせる問題が見られます。現在の都道府県を問われることもあるので、地図で確認しておきましょう。
- 各地で戦いが起こった戊辰戦争は、戦いのあった地名と場所を覚えておきましょう。